

令和元年度 静岡市公立小中学校事務職員会の活動にあたって

令和元年度の静岡市公立小中学校事務職員会会長となりました深澤秀俊です。

静岡市公立小中学校事務職員会（以下、本会 とします）は、旧静岡市と旧清水市が合併した平成15年4月に発足し、旧蒲原町・旧由比町の編入を経て現在にいたっております。現在は、静岡市内125校（一部未配置校あり）・133名の事務職員で構成しています。

本会では、「子どもの豊かな育ち」の実現をミッションとした「グランドデザイン」を策定しています。今年度のテーマを「教育の質を高める教育事務を創造する」とし、このミッションを達成するための研究を活動の中心においています。

今年度の活動の重点は、次の2点です。

1点目は、今年度のグランドデザイン活動プランである「学校間・地域間連携」の研究を深めることです。併せて、5年が経過するグランドデザインの次期活動プランを策定します。全員で考えていくことができるよう進めていきたいと思えます。また、HPを活用し、情報の共有化を推進します。

2点目は、学校事務の課題への対応です。「課題検討委員会」を中心に、校長会、教頭会等と連携を深め、対応していきます。

本会の活動は、「研究」の段階で終わらせることなく、共同実施を通して「実践」に結びつけていくことにより、「子どもの豊かな育ち」の実現というミッションを果たしていきます。会員一人一人が、グランドデザインのもと、目指すべき方向を共有し、「子どもの豊かな育ち」の実現のために活動、実践できるよう組織として取り組んでまいります。

本会は今までの取組の中で、さまざまな課題を解決するための力を積み上げてきました。今こそ、この力を組織として発揮する時であると考えます。

この1年間で実りある1年間となるよう努めてまいります。

どうぞよろしく願いいたします。

令和元年5月吉日

静岡市公立小中学校事務職員会 会長 深澤秀俊